

自分らしく生きる ことを支える **理解と支援**

令和7年

9月27日(土)

14:00~16:00

会場

中目黒GTプラザホール

申込期間

8月16日(土)~9月20日(土)

※手話通訳希望は9月9日(火)必着

対象

目黒区在住・在勤・在学の方

参加費

無料

定員

100名(先着順)

申込みは

フォーム または 電話で



左記QRコードまたはURLにアクセスし、①氏名 ②住所 ③メールアドレス ④電話番号 ⑤区内在住／在勤／在学の別 ⑥手話通訳希望の有無を入力し送信、または下記の電話からお申込み下さい。

<https://forms.gle/Ceid3eQTLdaUGcdF6>

目黒区発達障害支援拠点ぽると

03-6412-7151

〒153-0043 目黒区東山2-24-30

発達障害当事者の視点と親の視点

発達障害のある方が、誰もが自分らしく、生き活きと輝くためにはどのような支援が必要なのでしょう。ご自身も発達障害当事者である綿貫愛子先生の経験を伺います。一緒に登壇くださる講師のお母様からは、どのような視点をもって育てられたのかお聞きします。

親子それぞれの視点に触れることのできる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

講師

綿貫 愛子 氏

NPO法人東京都自閉症協会 役員



NPO法人東京都自閉症協会役員。公認心理師、国家資格キャリアコンサルタント、NPO法人リトルプロフェッサーズ副代表。世田谷区受託事業「みつけばハウス」職員。大学生のとき、自閉スペクトラム症など発達障害の診断を受ける。発達凸凹のある方のライフキャリアを支援し、啓発する活動を行っている。

同時登壇：綿貫 邦子 氏(講師母)

中目黒GTプラザホール

目黒区上目黒2-1-3



※駐車場の収容台数が少ないため、公共交通機関のご利用をお願いいたします。